

### 設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。

### 部品構成表 ( )は素材

フライシート ×1 (ポリエステル)	フレーム ×2 (グラスファイバー) (8節)	ペグ ×4 (スチール)
-----------------------	-------------------------------	-----------------



### 設営方法

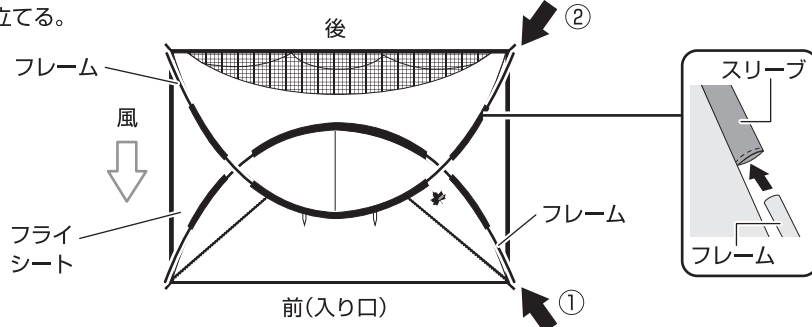
- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

#### 1 フライシートを広げて、フレームをスリーブに押し込む

すべてのフレームを連結して組み立てる。

#### Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- フレームは、引っ張ると連結部が外れるため、必ず押し込んでください。

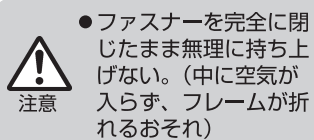


#### 2 フレーム先端にリングピン(側面)を差し込んで、フライシートを持ち上げる

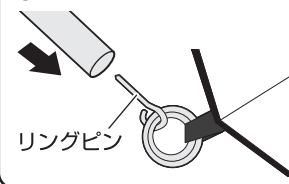
入り口のファスナーを少し開けてから持ち上げる。

#### Point

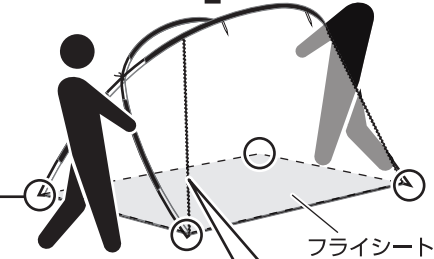
- 必ず両側から2人で持ち上げてください。  
(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)
- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



#### ②差し込む



#### ③持ち上げる



#### ①ファスナーを少し開ける



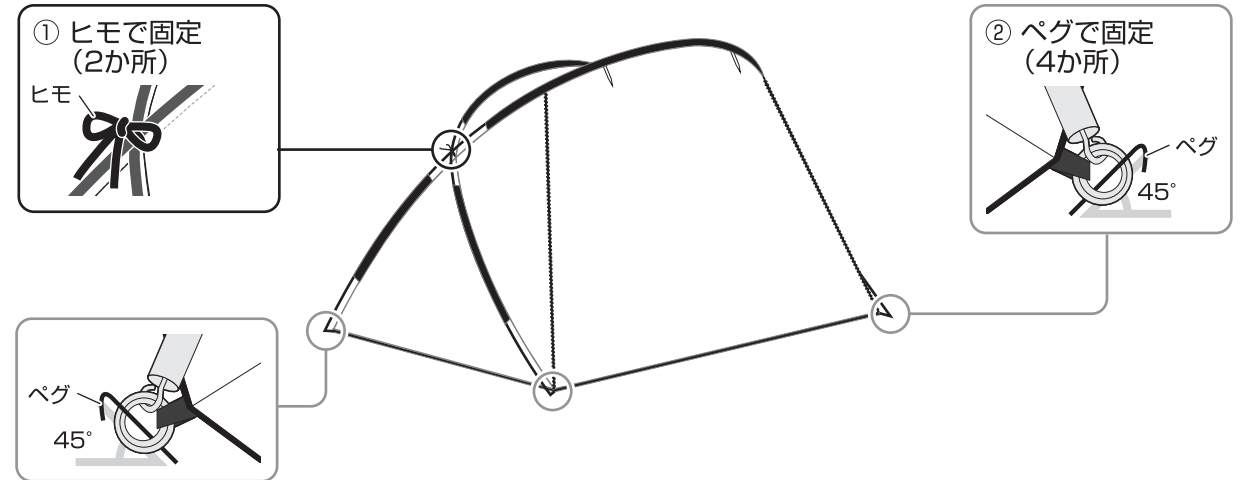
- 設営は2人以上で行う。  
(1人で行うと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損やけがなどのおそれ)
- 水辺には設営しない。  
(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。  
(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)

上手な  
使いかた

- 生地の摩耗により、コーティングがはがれる可能性があります。組み立て、撤収時には注意してください。
- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

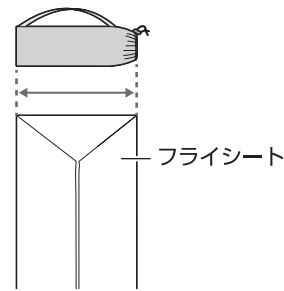
#### 3 フレームの交差部をヒモで固定し、ペグで地面に固定する

ペグは4か所打ち込む。

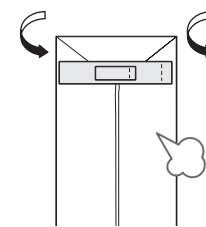


#### 収納のPoint

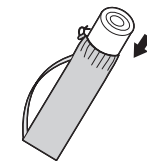
① 収納バッグの幅に合わせてフライシートを折る



② フレームとペグをそれぞれの収納袋に入れたものを置き、空気を抜きながら巻き込む



③ 収納バッグに入れる



収納前に完全に乾かしてください。

- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。